

エキスパートから学ぶ

嚥下障害の臨床

講師 **藤島一郎** 先生
(浜松市リハビリテーション病院)

講師 **柴本 勇** 先生
(聖隷クリストファー大学)

わが国の嚥下障害診療の礎を築き、長きにわたり第一線で臨床知見を積み上げてこられた藤島一郎先生と柴本勇先生。本セミナーでは、先生方の膨大な臨床経験と最新の知見を凝縮し、臨床の本質を学びます。単なる知識の習得に留まらず、目の前の患者様と向き合うための「視点」と「志」を知ることができる全4回の特別プログラムです。すべての回が必聴の講義です。

第1回 嚥下障害の臨床に必要な最低限の知識 講師 柴本 勇先生 —迷いのない臨床を支える土台—

6/5 (金) 臨床の第一歩は、揺るぎない基礎の理解から始まります。第1回は「最低限知っておくべきこと」を精選して講義します。複雑な病態を紐解くためのエッセンスを整理することで、日々の評価や訓練の精度を底上げし、迷いのない臨床判断を下すための強固な土台を築きます。

第2回 嚥下障害の臨床 講師 藤島一郎先生

6/12 (金) 数えきれないほどの患者様と向き合ってこられた藤島一郎先生が、その臨床の真髓を語ってくださいます。教科書レベルの知識を超えた、本当の嚥下障害の臨床について詳説していただきます。トップランナーが実践してきた臨床を学ぶことで、患者様の生活を再建する力を養います。

第3回 わが国で発展して欲しいsEMGの嚥下訓練 講師 柴本 勇先生

6/19 (金) バイオフィードバックとしての表面筋電図 (sEMG) は、リハビリの「見える化」を実現する鍵となります。嚥下訓練の最終目標を「あらゆる条件下で安全に食べる」と掲げ、sEMGの普及に尽力される柴本勇先生が、その可能性と具体的な訓練手法をご紹介します。単なる訓練提供にとどまらずアウトカムを意識した嚥下障害臨床で、受講者の臨床を次なるステージへ導く一助となる内容です。

第4回 嚥下障害と臨床倫理 講師 藤島一郎先生

6/29 (月) 「食べたい」、「食べさせたい」という願いと「リスク」の狭間で、私たちは常に決断を迫られます。藤島一郎先生が長きにわたり向き合ってこられた、意思決定支援や臨床倫理のあり方を深く掘り下げていただきます。技術の先にある、一人の人間としての尊厳を守るための倫理観を学ぶ、すべての臨床家にとって必聴の講義です。

【開催時間】 19:00~20:15
【参加費】 1講座につき 当研究所会員 1,000円 非会員3,000円
【申込方法】 右記のQRコードからお申込みください。
*詳しくはホームページ<https://fc-science.or.jp>をご覧ください。

